allcinema

パリ・ルーヴル美術館の秘密（1990）

LA VILLE LOUVRE

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 フランス
色彩 Color
時間 85分
初公開日 2003/12/20
公開情報 セテラ・インターナショナル

【キャッチコピー】
１２００名の専門家が織りなす、“美術館の王様”のちょっと微笑ましい舞台裏。

【解説】
世界最大の美術館、パリ・ルーヴル美術館の、ふだんは決して目にすることのできない舞台裏に迫った貴重なドキュメンタリー。監督は、「すべての些細な事柄」「ぼくの好きな先生」のドキュメンタリー作家、ニコラ・フィリベール。“モナ・リザ”“ミロのヴィーナス”をはじめ歴史的な美術品が続々登場するだけでなく、貴重な所蔵作品を守り続け、美術館運営を影で支えるスタッフたちの献身的な仕事ぶりとその情熱にもスポットを当てていく。
館内の所蔵品は約35万点を数え、全て隈無く見て廻ると１週間では足りないといわれる世界最大の美術館ルーヴル。この巨大な美術館で働く人は当然ながら学芸員だけではない。美術品を設置する人、金メッキ師、清掃員、庭師、音響学者、消防士など、それぞれの分野の専門家たちおよそ1200名のスタッフによって支えられている。カメラは、献身的あるいは職人的に働くスタッフや、ひとつの作品をめぐって激しい議論を戦わせる学芸員たちの姿を捉える一方で、彼らが時折見せる人間くさいユーモラスな一面をも愛情溢れる視点で映し出していく。

【クレジット】
監督 ニコラ・フィリベール Nicolas Philibert
脚本 ニコラ・フィリベール Nicolas Philibert
撮影 ダニエル・バロー
リシャール・コパン Richard Copans
フレデリック・ラブラス Frederic Labourasse
エリック・ミヨー
音楽 フィリップ・エルサン Philippe Hersant

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.